

H23年1月の沿岸域の海況と漁況

1月の漁況

- ・12月下旬から時化が続き、操業できていない。
- ・サワラの漁獲量が1月に入り、増加している。

各地の漁獲情報 (1/18~1/25まで)

出所: 漁協担当者への聞き取り調査による

漁法	魚介類	水揚げ場所	漁獲量 (1日あたり)	操業数 (1日あたり)	備考
刺網	サワラ(サゴシ)	淀江	70~80箱	1隻	10~13本入り
		赤碕	140箱	2隻	漁獲:1月22日
		20箱	2隻	漁獲:1月24日	
サワラ	御来屋	泊	~3000箱	集計中	2,3本入り
		32~66箱	1~3隻		
アジ類	淀江	赤碕	15~40箱	2~3隻	
		300箱	12隻	漁獲:1月22日	
		60箱	6隻	漁獲:1月24日	
メバル・カサゴ	淀江	泊	40~129箱	2~5隻	
		5~10箱	2隻		
タイ類	泊	2~12箱	1~2隻		
曳き縄	サワラ	淀江	50~200箱	15~20隻	3本入り
		赤碕	20箱	4隻	漁獲:1月22日
桁網	小タイ類主体	泊	10~18箱	2隻	
		活魚類	10箱	2隻	

※御来屋: サワラ漁獲情報集計中

※酒津: 該当期間の漁獲なし

※泊: 該当期間の操業日数: 2日間

【一昨年1月上旬の様様】

サワラ: 1日1隻10~100箱

タイ類: 1日1隻2~25箱

ハマチ: 1日1隻10~100箱

○今月から海洋調査の前後3日程度の漁獲情報に集約して、近日中の操業に役立てていただけるようにしました。是非、ご活用ください。

● 1月の沿岸域の海況

表面水温は一昨年同期より約1℃低下。12月に比べて4℃降下。
クロロフィルa量も12月に比べ岸側は0.2、沖側は0.05μg/L減少。

- ・表面水温は11.2~12.9℃、0~50m層の平均水温は12.6~13.0℃。
- ・沖側では深度100m以上の混合層（水温12℃台）が発達。
- ・沖側の水深185m（底層）の水温は3.2℃（12月は2.2℃）。

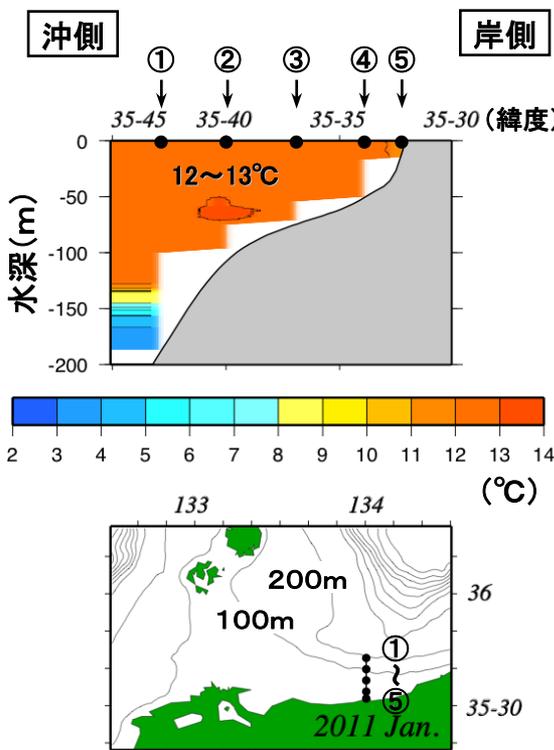


図1) 1月21日の長尾鼻沖（下図）における水温の鉛直断面図（上図）

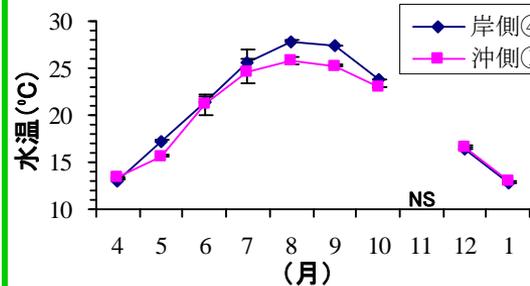


図2) 4~1月の20m以浅の水温の平均値の季節変化. NS: 観測データ欠測.

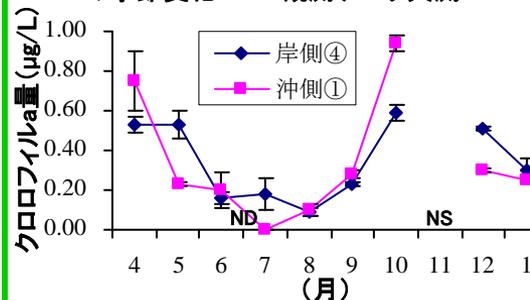


図3) 4~1月の20m以浅のクロロフィルaの平均値の変化. ND: 検出限界以下.

- ・水温は12月に比べて約4℃減少。
- ・クロロフィルa量は岸側と沖側ともに12月に比べて0.05~0.2μg/L減少して低水準。